37 01 06 02 01 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和04年01月14日（金）

事務事業	森林整備管理事業	担当課	農業振興課	担当係	農業用地係	管理番号	3718
第2次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政計画施策分野別名 大項目	200005 快適で利便性の高いまち（都市・生活基盤）	根拠法令個別計画等	森林法 深谷市鐘撞堂山ふるさとの森条例				
中項目	200001 都市整備の行き届いたまちづくり						
小項目	200003 自然・文化を生かした景観形成						

事業概要	深谷市森林整備計画に基づく地域の適切な森林計画の推進及び鐘撞堂山ふるさとの森の維持管理を行うため、森林法に基づく各種届出の受理及び倒木撤去や枯損木伐採、ボランティアによる草刈りを行う事業である。また、令和元年度から森林環境譲与税の譲与が開始されたことから、鐘撞堂山ふるさとの森の森林整備を実施するものである。
目的 ※何のために	深谷市森林整備計画に基づく地域の適切な森林計画の推進及び鐘撞堂山ふるさとの森の維持管理及び整備
対象 ※誰・何を対象に	地域森林計画の対象森林及び鐘撞堂山ふるさとの森
手段 ※どのように	森林法に基づく各種届出の受理及び倒木撤去や枯損木伐採、鐘撞堂山ふるさとの森の森林整備（登山道等の下草刈りや修繕等）、ボランティアによる草刈り
成果 ※何を求めるか	深谷市森林整備計画に基づく届出等の管理及び鐘撞堂山ふるさとの森の保全
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ NPO 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	06	農林水産業費	02	林業費	01	林業費	森林整備管理事業	4,971,420
一般会計	06	農林水産業費	02	林業費	01	林業費	森林環境譲与税基金積立金	7,228,115
一般会計	06	農林水産業費	02	林業費	01	林業費	鐘撞堂山ふるさとの森管理事業	0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

- 森林整備計画に関する業務
- 埼玉県緑化推進委員会会費の支出
- 緑の募金
- 鐘撞堂山の管理業務
- 森林環境譲与税に関する業務
- 森林環境譲与税基金積立

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画	森林整備計画に関する業務 鐘撞堂山の管理業務 緑の募金	森林整備計画に関する業務 鐘撞堂山の管理業務 緑の募金	森林整備計画に関する業務 鐘撞堂山の管理業務 緑の募金	森林整備計画に関する業務 鐘撞堂山の管理業務 森林環境譲与税に関する業務	森林整備計画に関する業務 鐘撞堂山の管理業務 森林環境譲与税に関する業務	森林整備計画に関する業務 鐘撞堂山の管理業務 森林環境譲与税に関する業務
事業費 予算（現額）	793,000	602,000	8,511,000	12,200,000	18,239,000	17,986,000
決算額	555,349	551,884	7,800,089	12,199,535	0	0
財源内訳 国支出金	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0
地方債	0	0	0	0	0	0
他特定財源	0	0	6,973,911	4,695,915	5,709,000	5,060,000
一般財源	555,349	551,884	826,178	7,503,620	12,530,000	12,926,000
人件費 従事職員数（人）	0.73	0.76	1.16	1.31	1.12	1.12
人件費相当試算 ※1	5,678,670	5,914,320	9,118,760	10,658,160	9,112,320	9,112,320
	0	0	0	0	0	0
（総事業費試算）	6,234,019	6,466,204	16,918,849	22,857,695	27,351,320	27,098,320

※1　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
■	活動指標１	ボランティア作業参加者（１回当たり）	目標値	人	12.00	14.00	15.00	12.00	0.00	0.00	□
			実績値		14.00	14.00	9.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		過去３箇年の参加者数の平均を目標とした。							
		ボランティア参加人数／回数									
■	成果指標１	管理上の苦情対応率	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	□
			実績値		100.00	100.00	100.00	100.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		確実に苦情へ対応することを目標とするため、１００％とした。							
		対応数／総件数			３／３	１／１	４／４	２／２			
□	成果指標２	管理上の事故件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		事故が起こらないことを目標にするため、０とした。							
		事故件数									
■	成果指標３	伐採後の状況報告書提出率	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	□
			実績値		100.00	100.00	55.00	55.56	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		適正に処理することを目標とするため、１００％とした。							
		報告書提出数／伐採届出数（報告			８／８	９／９	１１／２０	１５／２７			
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	C	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 鐘撞堂山の管理については、ボランティアと協働により、年２回駐車場及び霧ヶ谷津池周辺部の除草作業を実施していたが、令和２年度については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からボランティア作業を中止し、民間事業者へ委託（森林環境譲与税を活用）して実施した。
成果 （意図した成果が上がっているか）	B	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 鐘撞堂山の管理上の事故はなく、苦情等については迅速に対応できた。また、森林伐採後の状況報告書については、令和２年度末を期限とする１２件の報告書が未提出となっているが、これは伐採等の現地作業の進捗に遅れが生じたものであり、伐採完了後、直ぐに報告書を提出することを確認している。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	農業用地係長　金井　辰裕

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	森林整備管理事業	担当課	農業振興課	担当係	農業用地係	管理番号	3718

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

鐘撞堂山ふるさとの森の管理については、ふるさとの森サポーター等のボランティアを活用して除草作業を行うとともに、倒木等を発見した場合は、業者委託等により迅速に対応している。また、令和元年度から森林環境譲与税の譲与が開始されたことから、鐘撞堂山ふるさとの森の整備計画に基づき、登山道等の下刈りや木柵等の修繕を実施していくこととする。森林伐採届等については適正に処理し、市の森林整備計画に基づき、適切な森林整備を推進していく必要がある。

評価者	次長兼農業振興課長　杉本　公明

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

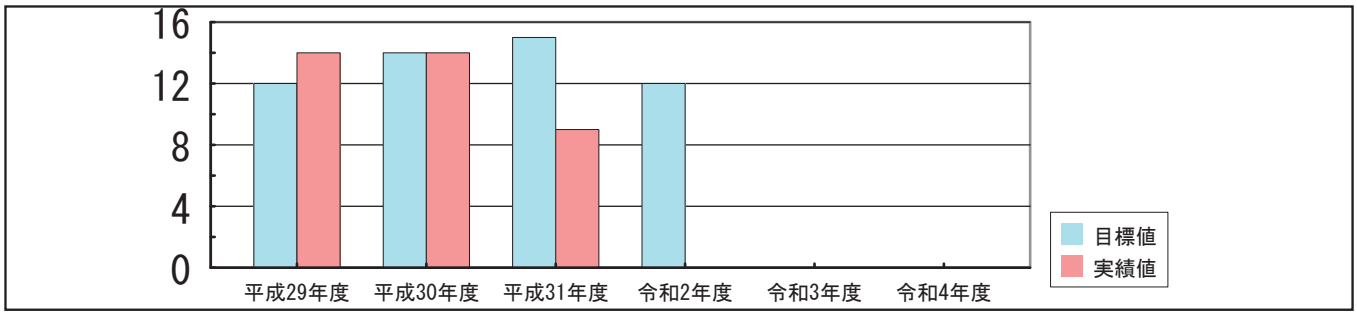
改善・改革案	

８．今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

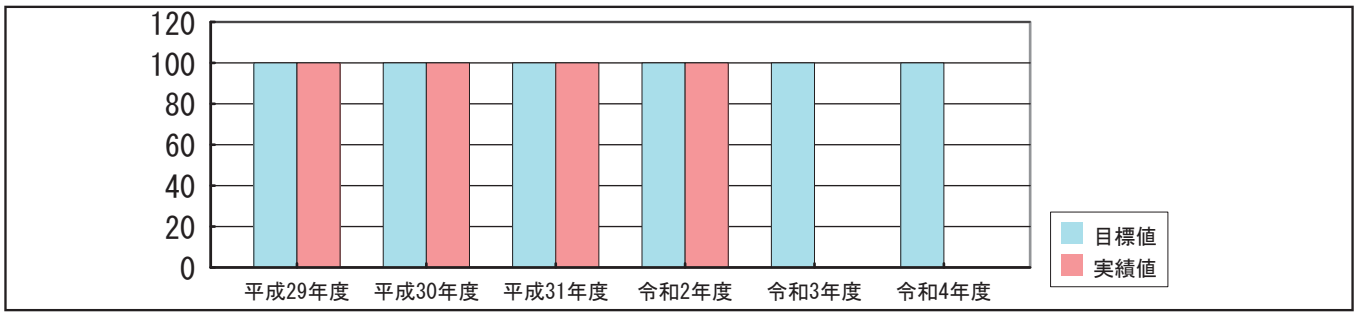
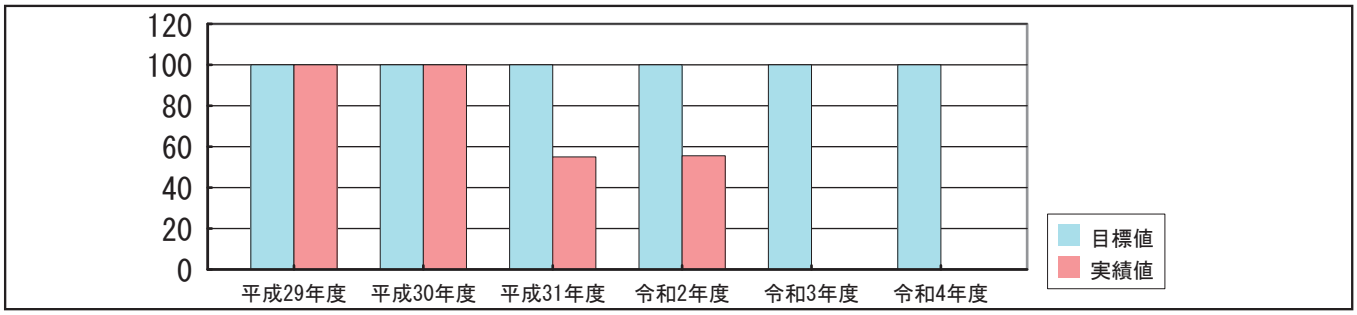
今後の課題	森林環境譲与税基金積立金の使途については、公共施設の木材利用など全庁的な取組として検討していく必要がある。

９．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	ボランティア作業参加者（１回当たり）



区分	成果指標１	指標名	管理上の苦情対応率



区分	成果指標３	指標名	伐採後の状況報告書提出率